

いつも笑顔を



千葉市少年自然の家
事務主任 庄司 太一郎

千葉市少年自然の家の玄関口、受付事務の主任をしている庄司太一郎です。

私たち受付事務は、千葉少年自然の家を利用されるお客様がまず最初に出会う部門です。当施設の第一印象を左右する重要な部門と自覚し、明るくさわやかな応対と正確で迅速な事務処理、お客様の立場に立った親切な対応を心掛け、皆様からの確固たる信頼をいただけるよう努力していきます。そして、お問い合わせからご利用当日まで、自然の家の利用受付と皆様が気持ちよく当施設をご利用できるように、自然の家での宿泊活動を全力でサポートさせていただきます。

これからも、みなさまの期待・要望に応え、より良いサービスを提供できる「日本一の自然の家」を目指して頑張っていきます。

「いつも笑顔を絶やさず、明るく元気にハキハキと！」

事務スタッフ一同・・・どこるか職員一同、皆様のご利用を心からお待ちしています。

ぜひ、自然の家に関するちょっとした疑問点やお問い合わせなどございましたら、お気軽にご連絡ください。 (いたずら電話は勘弁してくださいよ) 私たちが誠心誠意お答えさせていただきます。

情報BOX

＜アトラティブウィークエンド＞

千葉市少年自然の家では毎週末、明るいスタッフが周辺の自然や施設を生かした楽しいプログラムをご案内しています。ご家族連れでご参加下さい！

＜お申込み＞

チェック・インの際、プログラム内容をお確かめの上サービスセンターでお申込み下さい。申し込まれていない方は参加できません。

ご注意

- ・定員になり次第、締め切らせて頂く場合があります。
- ・プログラムは天候、季節、他団体の利用、施設点検等によって予告なく変更や中止する場合があります。
- ・対象は宿泊される家族連れの方です。団体や日帰り、施設見学の方は申し込み出来ません。
- ・プログラムは内容によって有料の場合があります。
- ・子どもだけの参加は出来ません。
- ・開始時間が経過したプログラムはお申込みは出来ません。
- ・プログラム中に起きたいかなる事故や怪我の責任は一切負いません。
- ・「クライミング・ウォール」は保護者の同伴が必要です。

時 間	2/4(土)	2/5(日)	2/11(土)	2/12(日)	2/25(土)	2/26(日)
9:30 ~ 11:00		スポーツ アワー		小枝の ペンダント		スポーツ アワー
15:30 ~ 17:00	クライミング ウォール		クライミング ウォール		クライミング ウォール	
19:00 ~ 20:30	展示室 ビンゴ		シネマ		スポーツ アワー	

＜ボランティア募集＞

少年自然の家では、農作業・プログラム指導・自然環境の整備など様々な活動をお手伝いいただくボランティアを募集しています。興味のある方は、ぜひご連絡下さい。

＜家族向けプログラム＞

17歳限定
ながら遺跡探検隊！ 2月18日(土)～19日(日)
長柄町には大昔の歴史を知る手がかり遺跡がたくさんあります。遺跡探検と火おこしやまが玉作り等の古代体験を家族で楽しみませんか？

10歳限定
ファミリーキャンプ『星空編』 2月25日(土)～26日(日)
冬の澄んだ空気の中で見ることのできる星空は、1年中で一番キレイだと言われています。星の話、望遠鏡を使つての星空観察を家族で楽しみませんか？

申し込み受付中 詳細は千葉市少年自然の家までお問い合わせ下さい

平成18年度利用受付について

＜千葉市内少年団体・家族・グループの受付について＞

千葉市少年自然の家では、平成18年度使用希望について、千葉市内少年団体は平成17年10月1日より、千葉市内家族・グループは平成18年1月4日より受付を開始しています。現在は申し込み順での受付となっておりますので、当施設の使用を希望される千葉市内少年団体・家族・グループは、使用(希望・申請)書をご提出ください。使用(希望・申請)書は、当施設ホームページよりダウンロードできます。

＜千葉市外少年団体・家族・グループの受付について＞

千葉市少年自然の家では、平成18年3月1日より千葉市外少年団体・家族・グループの平成18年度使用申請の受付を開始します。当施設の使用を希望される千葉市外少年団体・家族・グループは、使用(希望・申請)書をご提出ください。使用(希望・申請)書は、当施設ホームページよりダウンロードできます。

受付開始：平成18年3月1日(水)午前9:00より申込順で受付します。

受付方法：使用(希望・申請)書を自然の家受付へ直接お持ちいただくか、郵送またはファックスで送付ください。ファックスで送付の場合は、必ず到着確認のお電話をお願いします。また、お電話でも受付を行います。

お問い合わせは**0475-35-1131**まで

折々の記

雪が降った。段差を埋め尽くし、木々を覆い隠すほどに静かに激しく降ってきた。除雪作業の大きな響きと冷たさだけが残った。翌朝、来所した子どもたちの歓声が大きくこだまし、また命を与えられる思いがした。



1月のプログラムとして餅つきが行われました。子ども用の臼と杵を使い、一生懸命おもちをついていました。(写真右) 1月21日に関東に大雪をもたらした寒波は、自然の家を白銀の世界に変えました。森の食卓も一夜にして別世界となりました。(写真上)

自然の家のコマ

